



暑くなる季節となりました ～ 水難事故に注意! ～

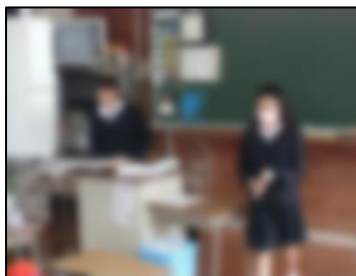
前途洋々

最近、気温がどんどん上昇しているのを実感しますが、水遊びにお出かけになるご家庭も多いかもしれませんね。明日からゴールデン・ウィーク後半を迎えますが、河川等における水難事故が心配されます。河川財団の調査によると、河川等における中学生以下の「子ども」の水難者数は全体の1/4だそうです。(2003-2022) 子どもの事故でよく見受けられるのが、河岸から転落して溺れてしまうケースだそうです。幼児や小学校低学年の児童が一人で遊んでいて転落した場合は、初期対応や救助活動ができないケースが多く、転落が死亡事故に直結した事例が多く見られるとのこと。本校は海にも近く、普段の生活の中でも用心が必要です。また、残念ながら、大人と一緒にだからといって万全ではありません。子どもから目を離さず、子どもだけの別行動は極力避けるなど、万全を期すことで楽しいお出かけになればと思います。その他、急な増水や思わぬ深み等にも十分気を付けてください。



本年度の「クラブ活動」が始動しました!

小学校の教育課程における「特別活動」は、「①学級活動」「②児童会活動」「③クラブ活動」「④学校行事」から成り立っています。少し堅い話になりますが、「特別活動」の目標は、「望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てるとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己を生かす能力を養う。」と示されています。例えば、キャリア教育は学級活動を要として行います。さて、特別活動の一つである「クラブ活動」がいよいよ始まりました。今年のクラブは、スポーツクラブ、読書クラブ、カード・ボードゲームクラブ、つりクラブの4つで4年生以上が行うことになっています。本校は少人数ですので、異学年同士が互いに協力しながら、それぞれの役割をしっかりと自覚し行動していくことが求められますし、そのことで活動が一層充実します。子供たちはこの時間を楽しみにしていると思います。普段とは異なる状況で、司会をしたり、いろんな話し合いをしたりすることは難しいところもあります。そのような経験を積み重ねながら、子供たちは生きていく上で必要な力を身に付けていきます。さてどんなクラブ活動になっていくのか・・・これも楽しみにしています。(写真: まずは組織づくりやメンバーの確認です。6年生頑張ってます)



業間の時間を有効活用しています

本校では、業間の時間を掃除の直後から5時間目までの時間とし、様々な活動を行っています。「のびっ子集会」、全校体育、縦割り班による外掃除、フッ化物洗口、タイピング等々・・・。4月30日(火)は雨だったため、予定していたラジオ体操を室内で行いました。運動会も控えていますし、また、給食後、みんなで体を動かすにはいいタイミングだったかもしれません。子供たちは、手足をしっかりと伸ばして元気よく行っていました。また、縦割り班による外掃除では、運動場の草引きをしました。嬉しいのは、私が引いて積み上げた草を、「校長先生、あとは僕たちがしておくので、ここに置いていてください。」とサラリと言ってくれる子どもたちがいること。とてもかっこいいです! 私が小学生の頃、そんなことは言えなかったなあと思います。本校では、「少人数の強みを生かす」ということで、異学年の交流活動をたくさん実施し、多くの子どもたちに発表の機会を保障しています。業間を活用した活動でも、本校ならではの取組を通して、子供たちにどんどん力を付けていければ、と考えています。(写真: ラジオ体操をする子供たち。なかなかいい姿勢です!)

